

前理事である「阿部 幸泰 氏」のHP記事(雑学バックナンバー)を紹介します。
阿部 幸泰 氏は、障害児(者)関係だけではなく、教育や社会などの分野の記事も書かれていました。
記事を読んだ感想などがありましたら、各事業所の職員へお伝えください。

”障害児に抽象的概念の言葉を無意識に使っていませんか”

阿部幸泰(2011年2月7日 記)

ある障害児デイサービスのスタッフから、次のようなエピソードを聞いた。
母親から頼まれた品の買い物を企画・実行した折、自閉症のある子どもはプラゴミ袋の母親の「赤の中」と書いたメモ書きを見ながら「赤(あか)の中(なか)、ください」と店員に言ったとか。

我々はゴミ袋には「大、中、小」があることを知っているから「中(ちゅう)」と言っている訳で、日頃「中」の漢字を「なか」と教えられている子どもがメモ書きの「中」を「なか」と読んだのは間違いではない。
(ちゅう)を使うには、「大きいより小さい、小さいより大きい」というような抽象的な比較概念思考が必要な難しいこと。

また、他の障害児デイサービスのスタッフから、次のようなエピソードも聞いたことがある。
「僕、ちゃんとする！」とよく言う子どもがいるとか。
母親は、「ちゃんとする！って言って、全然しないんですよね。朝の支度もしないし…」と呟いているよう。
この子は言葉は覚えて言うものの、「ちゃんとする」という抽象的な言葉の概念を理解していないと思われる。

これらの事例等から、我々(親、教師、保育士、等々)は、日頃、子どもに教えたい知識、しつけないことを教えようとする時の話しかけや説明の言葉に、抽象的な概念の言葉を無意識に多く使っていないだろうか。
子どもを混乱させているのは、日頃の話し方が子どもに受信されていないということかも。

自閉症の我が子を育てたある母親の次の言葉を思い出す。
【 できないという前にどのようにしたら分かるのだろうか、分かるような教え方を考えました。
それが具体的、視覚的、肯定的なかかわり方なのです。
パニック、他害、自傷というのは、もしかすると本人が不適切な支援を受けて不安とストレスで起こった障がいではないかと。
もし、パニックや他害、自傷を彼(我が子)に起こさせようと思えばすぐできます。
具体的ではなく抽象的に言い、視覚的な手立てを一切せず、全部言葉で言い、肯定的ではなく否定的な言葉を言い続けたら、一ヶ月もたたないうちにパニックや他害、自傷を起こすだろうと思います。 】

漢字や言葉一つにしても、我々の話しかける言葉を子どもはどう受信しているかを意識しつつ話しかけているかを、その子どもに係わる関係者が互いに検討し合う場が必要なきがする。

※※NPO会員募集※※

つばめっこの活動を円滑に運営をするため、会員を募っています。

正会員 : 一口5,000円

賛助会員 : 一口2,000円

入金先

口座番号: 七十七銀行高砂支店 普通 9103279
名義人: トクヒ つばめっこ 理事 桑原 則子

お問い合わせ

〒981-3131 仙台市泉区七北田字日野123-9

TEL: 022-372-0031 FAX: 022-739-7236

つばめっこめ〜る

平成26年度No. 2

平成26年11月発行

発行責任者: 桑原 則子

編集責任者: 菊田 繁



特定非営利活動法人つばめっこ

〒981-3131

仙台市泉区七北田字日野123-9

TEL: 022-372-0031

FAX: 022-739-7236

Mail: tsu_ba_me_kko@yahoo.co.jp

HP: http://www1.ocn.ne.jp/~tubamekk/

日が落ちるのが早くなり、冬が駆け足で近づいてくるようです。

日頃より、皆様のご協力を頂き、つばめっこの活動を行えることを感謝申し上げます。

最近、風邪等の理由によりつばめっこをお休みする子どもが少しづつ見られるようになりました。そんな中、子ども達から”つばめっこへ行きたい”という言葉、保護者の方より今まで以上に耳にします。この言葉は、つばめっこ職員の元気の源になり、嬉しく思っております。これからインフルエンザ等が流行りだす時期に入りますので、体調管理には気を付けてお過ごし下さい。

さて、秋頃に開所を予定しておりました指定特定相談事業所は、準備が遅れている状況です。少しでも早く、開所し、現在つばめっこを利用されている方を中心に相談を受けられる体制を、整備していきたいと思っております。

開所後は、各事業所の職員がケースごとに受けていた相談を、相談事業所の相談員が相談を受ける事も可能となります。

今後は、放課後等デイサービスやショートステイ、相談事業所を中心とし、それぞれの役割を活かしつつ、子どもや保護者の皆様とともに、悩み考えながら成長していきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

★つばめっこ創設10周年企画事業★

平成26年9月に「つばめっこ創設10周年企画実行委員メンバー」が決まりました。

実行委員メンバーは、つばめっこ理事、つばめっこ親の会、つばめっこの卒業生の保護者、利用中の保護者で構成されています。

10月に実行委員メンバーの顔合わせと今後の予定の確認を行われ、和やかな雰囲気でした。少しずつ企画の具体的な内容が決まっていくことを考えると、楽しみで仕方ありません。様々な意見を取り入れた10周年記念企画にし、”つばめっこならではのもの”にしたいと思っておりますので、ご要望や意見がありましたら「つばめっこ創設10周年企画実行委員会(022-372-0031)もしくは各事業所の職員」までお問い合わせ下さい。

宜しくお願い致します。

※放課後等デイサービス※

『泉中央つばめっこ』
住所:981-3133 仙台市泉区泉中央2丁目19-10
TEL/FAX:022-371-0760

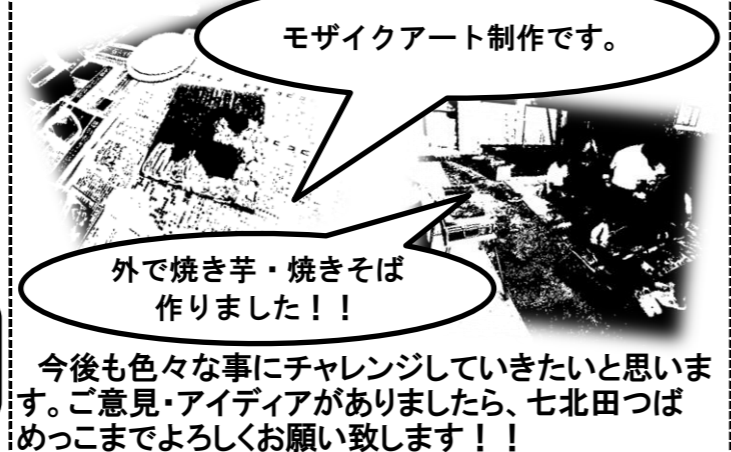
泉中央つばめっこでは、新しく入った子どもたちも慣れ賑やかに過ごしています。
晴れた日は泉中央公園や七北田公園へ行き遊具遊び、鬼ごっこ、そり滑り等で元気に活動しています。室内では、手作りおやつ、季節に合わせた壁面作り、フォトフレーム作り、ビーズアート等を行いました。壁面作りでは貼り絵をしたり和紙へ色付けをして完成させました。
また、フォトフレームは夏休みの思い出ということで長期ケアでの写真を入れて家族へプレゼントしています。

夏休み活動では公共交通機関を利用してのお出掛けや外食、施設見学、お泊り活動をしました。暑い日が続いていましたが、怪我や事故なく楽しく活動を行うことが出来ました。



『七北田つばめっこ』
住所:981-3131 仙台市泉区七北田字日野123-9
TEL:022-372-0031 FAX:022-739-7236

夏休みが終わり、あつという間に冬の足音が聞こえてくる時期となってきました。
夏休み後、七北田つばめっこでは畑をさら地にし、その場所にサッカーゴールを設置。「ミニサッカー場」を作りました！公園へ行けない日等は、そこで皆でサッカーや砂遊びをしています。
室内活動ではモザイクアートやマーブリングで制作をし、おやつには買い物だけでなく、皆で焼き芋や焼きそばを作って外で食べたり、お菓子を紐を付けて皆でおやつ釣りをしています。おやつを楽しんでもらえるように、スタッフもアイデアを出し合っています。



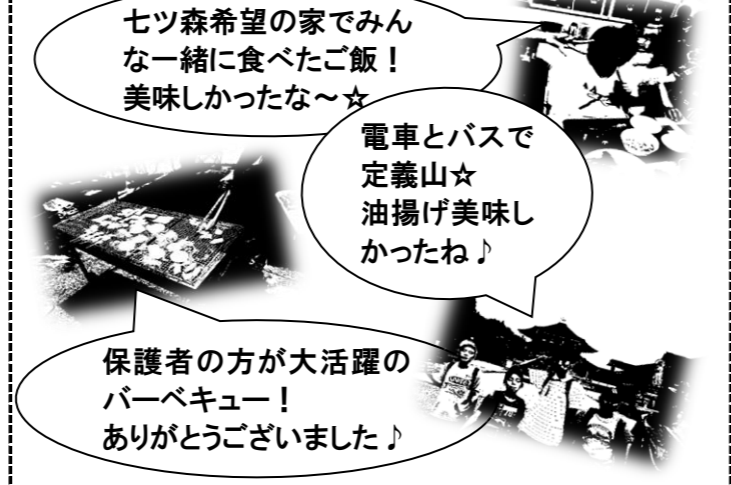
『栄つばめっこ』
住所:983-0011 仙台市宮城野区栄2丁目2-19
TEL/FAX:022-786-3031

早いもので、平成26年度も残りわずかとなりましたね。栄つばめっこでは新しいお友達も増え、みんな元気に過ごしています！
夏休み活動では、今年も様々な場所に出掛けました。白石城、電車に乗り山寺、アンパンマンミュージアム等々…活動を通して、子ども達の成長を感じることが多くありました。
これからの季節はなかなか外で遊ぶことが出来ずに室内で過ごす事も多くなるかと思えます。子ども達と色々考えて、たくさんの方にチャレンジしていきたいと思えます。



『福室つばめっこ』
住所:983-0005 仙台市宮城野区福室7丁目6-44
TEL/FAX:022-254-2011

朝晩の寒暖の差が激しく、体調を崩しやすい時期となっておりますが、子どもたちは毎日元気に登所してきております。
今年の夏休みも例年と同じように、公共機関を使ったお出かけや調理活動、宿泊体験など様々な活動を行いました。中でも親子参加のバーベキューは保護者の方から大好評で終わることが出来ました。保護者の皆様の温かいご協力に感謝いたします。後期も皆で楽しめる活動を考えていきたいと思えます。



※短期入所(ショートステイ)※

『つばめっこハウス』 住所:981-3131 仙台市泉区七北田字日野123-9
TEL:022-372-0031 FAX:022-739-7236

あつという間に今年度の折り返しの時期となりました。
現在の利用者の状況は、以前と変わらずに週末に集中しております。
年々、ご要望通りに利用の受け入れが難しくなっております。
その為、希望日に近い日に変更のお願いをこちらからさせていただく場合がございます。
可能な限り皆様のご要望にお応えしていきたいと思っておりますので、何卒、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。そして、今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

保護者欄

”新しい生活をスタートして”

私の息子は、今年小松島支援学校の小学部1年生になりました。
新しい生活の始まりです。
この前までいた園には4年も通っていたので、息子が慣れるだろうかと不安を抱いていました。しかし多少は気性が乱れたものの、思ったよりすんなりと変化を受け入れ、どうやら不安だらけだったのは私の方だったみたいです。

そんな私の動揺を、つばめっこさんのスタッフさんがひとつひとつ受け止めてくださりました。そして息子連れて行った時に、生き生きとつばめっこさんと遊び回る姿を見て、安心してつばめっこさんをお願いしようと安堵することができました。

年度の始めの保護者会に出席した時、前年度のスライドショーを見せてもらいました。前年度の分なので息子はほとんどでてくることはなかったのですが、活動を楽しむ子ども達の顔が次々と映し出されました。
そしてその活動を支えてくださっているスタッフさんのご尽力がじわじわと胸に迫ってきて、撮影してくださっているスタッフさんの暖かいまなざしにも、すっかりゆるくなってしまった私の涙腺から涙が・・・

学校の先生ともスタッフさんが面談して下さったそうです。
そのことを家族に話すと、”ありがたいね”、”心強いね”と言ってくれ、本当にそうだなと思いました。改めてスタッフさんの子ども達を思う気持ちに感謝しております。

現在、入学して半年が過ぎました。
息子は良い成長なのか、悪い成長なのか、どんどん「我」が強くなりご迷惑をかけているのではないかと心配しています。
私を含めこんな親子ですが、親子共々(?)成長を見守っていただけたら幸いです。

< 理事会報告 >

平成26年9月8日(月)に理事会がありました。
理事会では、5つの議題、「新規事業(相談事業所の開設)の進行状況報告」や「10周年企画事業」、「定款の変更」、「放課後等デイサービス事業についての見直し」について話が行われました。
特に、10周年企画事業では、実行委員会の設立と実行委員メンバーの招集をし、具体化をしていく方向性で話がまとまりました。
また、相談事業所の開設は、今年度内を目標に動いていきたいと報告がありました。

第3回理事会は、年度末に開催する予定で考えていますので、つばめっこに関する要望やご意見がありましたらつばめっこ(022-372-0031)までお問い合わせ下さい。